

# 林産試ニュース



木工作品コンクール(2012年)より

## ■ 木のグランドフェアを開催します

今年も「第22回 木のグランドフェア」(『木になるフェスティバル』『木工作ひろば』『第21回北海道こども木工作品コンクール展』の3部構成)を開催します。

○木になるフェスティバル(7月27日(土)9:30~16:00)では、木に関する科学体験や、工作、木っ端市、場内見学会など盛りだくさんの催事を、上川総合振興局の協力を得ながら、林産試験場を一日開放して行います(北海道林産技術普及協会と共催)



木になるフェスティバル(2012年)より

○木工作ひろば(8月4日(日)(10:00~12:00, 13:30~15:30)では、木と暮らしの情報館前で、小学生を対象に、端材や小丸太を利用した木工工作体験教室を行います(同協会が運営、要予約、TEL:0166-75-3553)

○第21回北海道こども木工作品コンクール展(展示期間の予定:9月14日(土)~10月6日(日))では、木と暮らしの情報館内で、全道の小学校からコンクールに応募された全作品を展示します(同協会・北海道木材青壮年団体連合会と共催)。なお作品の応募期間は8月19日(月)~9月5日(木)です。

木になるフェスティバルや木工作品コンクールの詳細は、林産試験場ホームページで順次お知らせします。

## <木工作品コンクールの募集案内>

<http://www.fpri.hro.or.jp/event/grand/mokko/2013mokko.htm>

なお、木になるフェスティバルは、上川地域の北海道立総合研究機構(道総研)3機関による連携イベント「3週連続『施設公開』リレー」の1回目イベントです。8月3日(土)の北方建築総合研究所(旭川市緑が丘東1条3丁目)による『来て☆見て☆はっけん!ほくそうけん公開デー』,8月9日(金)の上川農業試験場(比布町南1線5号)による『第18回農と食の祭典』へとリレーされます。3週連続の参加者には記念品の用意があります。

## ■ 森林の市に出展します

7月28日(日)10:00~15:00、旭川林業会館構内(旭川市永山北1条10丁目)において、第28回「森林の市」が開催されます。

林産試験場は、木工工作体験『木のマグネットづくり』を提供するほか、研究成果等のポスターを展示する予定です。

## ■ 南極そりが愛媛県で展示されます

昭和31年11月8日に東京の晴海ふ頭から、第一次南極観測越冬隊を乗せた砕氷船「宗谷」が出港して、日本の南極観測の歴史が始まりました。この時、南極では犬ぞりが活躍しましたが、林産試験場の前身である北海道立林業指導所では、木材の専門集団として犬ぞりの開発に多大な協力をしました。現在、林産試験場には、制作された小型そりが1台残されています。

このたび、愛媛県総合科学博物館からの依頼により、同館で7月13日~9月16日の日程で開催される特別展「南極の自然」において、この小型そりが展示されることになりました。

## 林産試だより

2013年7月号

編集人 林産試験場  
HP・Web版林産試だより編集委員会  
発行人 林産試験場  
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成25年7月1日 発行  
連絡先 企業支援部普及調整グループ  
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号  
電話 0166-75-4233 (代)  
FAX 0166-75-3621